平成30年7月号　第60号
発行日　2018/7/1
発行人　新井正司
編集人　岡　和男

五ツ又自治会だより60

五ツ又自治会は設立以来56年を迎えました。

Index

1．第56回五ツ又自治会通常総会開催／2．平成30年を迎えて／3．たよりにして…新役員紹介／
4．不衛生なカラスの防御方法／5．街がすっかりきれいに…道路改修／
6. 五ツ又から北小に通う児童は何人／あいさつ代わりの話のネタ…青面金剛

【1】第５６回五ツ又自治会通常総会開催

4月29日、南文化会館（ジョイフル）第1・2会議室で第56回五ツ又自治会通常総会が行われました。代議員82のうち出席者60、委任状12で定足数は72となって総会は成立しました。

第55期実施自治会事業は、恒例行事の実施と、自治会館２Fの床改修と什器の改善・スチール缶の回収開始・水道設備改修に関わる道路の再舗装でした。

第56期は、五ツ又祭り、ボウリング大会、敬老の日の集い、GG大会、餅つき会など恒例行事の実施が計画されています。

第56期予算は5～6ページに掲載してあります。

任期を終えられた前期の理事の方には例年通り調味料セットが贈呈されました。

【2】平成３０年度を迎えて　会長挨拶

薫風の候、会員各位におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は自治会活動にご協力とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先般４月２９日に五ツ又自治会第５６回定期総会が開催され、議案の全てにおいて慎重審議を頂き１号議案から６号議案の全てが承認可決されました。総会付議議案であります新役員の選出につきましても会長、副会長、会計、監査の全員が再選され、再び五ツ又自治会の活動に邁進してまいります。会員各位のご指導ご協力をお願い申し上げます。

思い起こすに昨年度は台風２１号による寺尾地区の水害が発生し、多くの方が被害を受けました。幸いにも五ツ又地区は大きな被害もなく過ごすことが出来ましたが、備えあれば患いなしの教訓がありますように、今年度も防災・減災に向けて自助・共助を推進してまいりたいと思います。その一環として昨年度は五ツ又五丁目の中心地の上下水道整備と雨水浸透型の道路整備を行っていただきました。自治会館の整備・改修もほぼ完了いたしました。これも偏に会員各位のご協力の賜物と感謝申し上げる次第です。

まだまだ言い尽くせない面も多々ございますが、結びに会員各位のご多幸とご健勝を祈念致しまして３０年度スタートのご挨拶と致します。

【3】頼りにしてます…新役員紹介

会長以外の今期の役員は次の通りです。任期は２年間、自治会の活動を宜しくお願い致します。

氏名右の丸数字は次ページ掲載の写真番号です。次ページには各氏の就任コメントを掲載してあります。

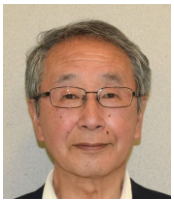
会長：新井　正司
副会長：根本　裕志　中川　一夫　岡　和男（環境部長・広報部長兼任）
会計：山口　征治
会計監査：星野　勝　藤原　熙功
総務部長：千葉　浩一朗　厚生部長：佐藤　正道
防犯防災部長：吉川　貴洋　青少年育成部長：若林　正巳

副会長　根本裕志

●今期で９期目を迎えます。ここまでの間皆さんのご協力をいただき無事務めてまいりました。これからも皆様のご協力を賜りながら少しでもお役に立てるよう頑張ります。

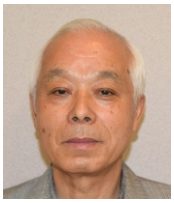
副会長　中川一夫

皆様のご協力により2年間無事に務めさせて戴き、ありがとうございました。新井自治会長の任命を受け引き続き副会長を務めさせて戴くことになりました。ボウリング大会やグラウンド・ゴルフ大会他のさまざまな行事を、理事・関係者の方の協力を得て行い、自治会員の方の多数参加と喜んで頂けるように頑張りたいと思います。今まで以上に、皆様のご協力を宜しくお願い致します。



副会長　岡　和男

新井会長の任命をいただき５期目になります。療養中のため、非力でありますこと申し訳なく思っております。自治会の運営に微力ながら力添えできますよう努力致します。



会計　山口征治

前会計高橋さんから受け継ぎ3期目に入りました。厳格な入出金の管理を心がけてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

会計監査　星野　勝

限られた予算の中で、如何に自治会を運営していくか。楽しい自治会を目指し、アドバイスを含めて監査していきたいと思います。

会計監査　藤原熙功

押し寄せる高齢化の波の中で、皆で助け合い、元気で住みよい、楽しい地域にしていきたいものですね。再任宜しくお願いします。

厚生部長　佐藤正道

この度、厚生部長を務めることとなりましたの16区の佐藤と申します。敬老の日および自治会行事を盛り上げて行きたいと思います。至らぬ点もございますが、ご助言ご指導のほどよろしくお願いいたします。

防犯防災部長　吉川貴洋

このたび防犯防災部長を務めさせていただくことになりました、吉川貴洋です。五ツ又地区の安心安全のために2年間尽力をいたします。初めてのことですので至らない点もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いします。

青少年育成部長　若林正巳

今回青少年育成部長をやらせていただきます2区の若林です。自治会の仕事は初めてですので至らない点もあると思いますがよろしくお願いします。

総務部長　千葉浩一朗

今年度総務部長をやらせて頂くことになりました、29区の千葉と申します。普段は家庭菜園に明け暮れております。砂新田に越してきて30数年、理事も3回目ですが今回初めての役員となります。微力ではありますが頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

【4】不衛生なカラス防御方法

カラスの産卵時期は3月～7月。特に4月から6月は人を襲うことも心配される時期です。ゴミ回収ステーションが荒らされることが多いのもこの時期。森のカラスにとって子供を育てるのは大変な仕事です。自分の身体ばかりでなく、子供の腹を満たさなくてはなりませんから、人の迷惑を顧みない事態におちいるのはやむを得ないことというのはカラスの勝手です。

ゴミ収集所がカラスに荒らされると、道路に投げられたゴミは通過する自動車にあおられてさらに30mくらいまき散らされます。

カラスの撃退法は世にいろいろ言われていますが、捕獲すると鳥獣保護法により1年以上の懲役、または100万以上の罰金です。カラスで自らの生活を壊したくないです。音を使って追い出す方法がありますが騒音としてご近所迷惑になりかねません。穏やかな処置方法を取らなければなりません。そこで監視人がいらない静かな対策として現在取られているのがゴミに網をかける方法です。

カラスの口とゴミの間に網があるとそれに羽が絡むのを恐れて、カラスは近づきません。しかし、その危険が薄いと分かればつつきだします。努力の結果手前に動いたらラッキー。ゴミを捨てる時はカラスが対応できないように網の中に深くおきましょう。網の上に投げ捨てることもあるようですが、これは最悪。

ゴミ保護用の網は市で用意しています。数年前は青でしたが、最近はそれより効果が期待できる黄色です。ゴミを管理されている方には大変な負担となりますが、雑菌が街に広がらないようにご協力のほどお願いいたします。

【5】街がすっかりきれいに…道路改修

昨年度末に、五ツ又地区内で上水道の更新工事が行われました。五ツ又地区の上水道建設作業は約50年前から始まっていて、特に11,12区は地区内ではもっとも早かったようです。半世紀すぎると設備が劣化しているのは当然で、地震でも起きて管が折れて騒動になる前に交換しなければなりません。配管交換でほじくり返せば表面の舗装が剥がれます。そこでついでに全面舗装することになりました。もちろん市の工事です。

この結果、街の風景が新しくなりました。道路と個人所有地の境界が明確にされ、道路の端まで舗装、さらに側溝への雨水のガイドができて、水がたまりにくくなりました。黒い道路は見た目もきれいです。汚れがつくと掃除したくなるのは人情。いずれ部分的に補修されること避けられませんが、できるだけ長く維持されるとうれしいです。

【6】五ツ又から北小に通う児童は何人？

平成30年度 北小ウィング 1年生歓迎会 記念

平成30年4月14日
提供：五ツ又自治会

4月14日、北小で平成30年度五ツ又ウィング1年生歓迎会が行われました。少子化の折り、五ツ又の学童数は逓減の一途と思われ　少子化の折り、五ツ又の学童数は逓減の一途と思われましたが、今年の1年生は20名います。結果五ツ又から通学する児童数は108名です。北小の児童は30年5月7日現在、男子312、女子299、総数は611です。1学年のクラス数は4、2～6学年は3です。1年生は他の学年に較べ、1クラス多いことになります。北小の児童数の中で、五ツ又からの通学児童は約18%を占めます。老齢者が30%を超えようとする中でなにかほっとする嬉しい話です。

あいさつ代わりの話のネタ　青面金剛（しょうめんこんごう）

今回は碑（いしぶみ）の話をです。最近作られた道路は別にして、第2次大戦前からある道路には、道端に石造物が見かけられます。この中で有名なのはお地蔵様、馬頭観音、道祖神でしょうか。

まずはお地蔵様、よく墓地の入り口に置かれる六地蔵は墓地の飾り物ですが、単独で建てられて物は、かつてその場所で落命した人がいて、その供養のために遺族が建立した可能性があります。新しいところでは30年位前、新川越街道の長太郎不動産前の歩道におかれていましたが、今は見えません。

次に馬頭観音。ヒンドゥー教最高神・ビシュヌが馬の頭に変化して敵を倒したとされる神話を起源とされています。これが六観音のひとつとされて仏教に取り込まれたものですが、仏像の造形上、馬頭があったので、後代家畜の供養にも用いられていたようです。30年ほど前、高北小南西の駐車場角にあったのですが、石質の弱い頁岩でしたので出入りする車のタイヤで壊され今はかけらも見えません。この碑は漢字で書いた碑だったと記憶しています。おそらくこの地で馬が絶命したのでしょう。この道は昭和30年ごろまでは馬が闊歩していたのでしょうか。

続いて道祖神。これは民間信仰で、集落の端に土地の安全安穏を願って建てられたもの、塞ノ神とも呼ばれます。中国南部・東南アジアではその目的のために柱を立て、その上に鳥形の造作物を置いていたりします。鳥居の原型という説もあります。日本では長野県南部で男女2体の仲睦まじい神像を並べたものが数多くみられ有名です。道祖神のなかには漢字で道祖神と書かれているものがあります。道祖神は砂新田には見かけられませんが、その目的を含めて建立された碑があります。

見ざる言わざる聞かざる三猿

場所は大字砂新田374-12、砂新田4丁目との境です。ここに建てられている碑は「青面（しょうめん）金剛」です。仏像ではありません。道教に属するものです。

これは何の目的で建てられたかというと、本来は庚申待ちを実施したの記念です。道教では庚申の日に人の腹に住む三尸の虫が、人が眠った時刻に身体を抜け出し、天帝のもとに赴いてその人の日ごろの行状を報告に行きます。この結果に従いその人の天寿が決められて、寿命が決められます。長寿となるにはどうすればよいか。三尸の虫が庚申の日に天帝のもとに行くこと、これは決まりですから人の力でいかんともできません。行かせないためには、そう、寝なければいいのです。でも一人でいると寝てしまうかもしれません。そこで何人かが集まって話でもしていればいいかも。三尸の虫が出かけるのは深夜に限られます。庚申待ちは日の出が期限です。徹夜をするには用意した酒肴で宴会三昧か、音曲を楽しんだりしていたような。これが本来の目的であるような。

庚申の日は60日に1度回ってきます。つまり年6度は回ってくる勘定です。これを3年続けると18回となりますが、これを一区切りとします。よく寺や神社の境内に庚申塚が置かれていますが、これは庚申待ち完遂の記念でおかれたものです。庚申待ちは平安時代から始まり江戸時代に盛んとなりました。明治になると迷信として扱われたため下火になりました。

最盛期、庚申待ちは宗教を飛び越えて広まりました。開催時刻が深夜ですので開催場所は公共の施設がいい、いま庚申塚が寺や神社に多く建立されているのはそこを会場に行われていたからでしょう。施設がどの宗教に属するかによって加護を依頼する本尊が違ってきます。

本来の庚申の神様、道教の神様青面金剛が庚申待ちの行事を通じて仏教に取り込まれ、仏教では帝釈天が担当となりました。庚申の中の「申」は「猿」に通じます、神道では担当の神様は猿田彦命です。この字を持つ有名な神様は「猿田彦」です。この神様は天津神で、天照大神の孫の二二ギの命が高天原から葦原中国に降臨されたときに随身として道案内で来られた方です。途中「天のちまた」で迎えに来た国津神の天細女命と落ち合いました。そこで別名「衢（ちまた）の神」です。「衢の神」とは「道祖神」です。

写真の通り青面金剛の像の中には下の方に「三猿」が含めてあります。「見ざる言わざる聞かざる」を「三尸虫」が悪行を天帝に報告しないに掛けたものかもしれませんが。道教の庚申とは関係ありません。碑に三猿を置いたのは猿田彦の影を忍ばせ、その碑が道祖神の働きをするのだと言いたかったのかもしれません。砂新田の青面金剛の設置場所は、藤間村と砂新田村の境目にあたります。

青面金剛はウェスタ川越前の公園に道路に面して建立されています。頭がチューリップなのですぐわかります。

平成30年度予算　（収入･残高の部）

【 一 般 会 計 】　（単位:円）

項　目	内　訳	30年度予算	29年度決算	予算ー決算	予算内容
自治会費	合　計	2,455,200	2,331,200	124,000	1023世帯×2,400円
補助金	合　計	705,639	1,275,176	-569,537	
	自治会協力報償金	228,140	227,240	900	1023世帯基準 180×S+44000
	土地賃借補助金	80,000	80,000	0	
	会場借上補助金	10,000	10,000	0	
	街灯補助金	208,269	179,206	29,063	30年度支払額　416,538×1/2
	ラジオ体操補助金	19,000	19,000	0	
	福祉協力金	102,300	101,800	500	1023世帯基準×100円
	町内講座補助金	27,930	27,930	0	
	一人暮らし助成金	30,000	30,000	0	1人当たり･1,000円(要申請)
	自治会施設修繕費他	0	600,000	-600,000	1階畳･2階フロアー修繕
					764k¥･147k¥*2/3
寄付金	合　計	771,000	781,565	-10,565	
	五ッ又まつり	720,000	720,565	-565	
	新春餅つき会他	51,000	61,000	-10,000	
雑収入	合　計	24,000	23,031	969	自治会館利用料他2k¥*12ヶ月
資源回収	合　計	800,000	823,961	-23,961	※年20回を予定×40k¥
一般会計合計		4,755,839	5,234,933	-479,094	
前 年 度 繰　越		2,466,239	3,072,567	-606,328	
総　　計		7,222,078	8,307,500	-1,085,422	

【 特 別　会 計(振替勘定)】

建 設 準 備 金	500,000	500,000	0	
60周年積立金	150,000	150,042	-42	
合　　計	650,000	650,042	-42	

【 30年度 残 高 予 定 】

一 般 会 計	2,267,578	2,466,239	-198,661	
特 別 会 計	6,129,161	5,479,161	650,000	
建 設 準 備 金	5,000,000	4,500,000	500,000	
60周年積立金	1,129,161	979,161	150,000	該当日:2022年8月1日
合　　計	8,396,739	7,945,400	451,339	

平成30年4月29日

五 ッ 又 自 治 会
会　長　新井 正司

平成30年度予算　（支出の部）　（単位：円）

【一般会計】

項　目	内　訳	30年度予算	29年度決算	予算－決算	予算内容
本　部	合　計	1,696,500	2,757,335	-1,060,835	
（総務所管）	小　計	382,500	321,422	61,078	
	事務用品費	85,000	84,983	17	インク代・用紙・文房具等
	シュレッダー割賦代	42,000	42,000	0	3500*12ヶ月
	印刷機リース料	10,500	65,460	-54,960	再々リース料10,500
	総会費	90,000	89,390	610	30.04.29総会費用
	諸会議費	50,000	24,246	25,754	部長会・三役会・理事会ほか
	地区会議費	75,000	14,845	60,155	単価150円×500世帯（利用促進）
	公園管理費	30,000	498	29,502	森の公園管理費（ベンチ修理など）
（会長所管）	小　計	602,000	493,999	108,001	
	慶弔費	150,000	95,000	55,000	30件計上・世帯主5,000円とする。
	渉外費	250,000	232,699	17,301	自治連・他地区自治会等の交際費
	分担金	142,000	141,300	700	自治連高階支会・民生委員分担金他
	環境部	60,000	25,000	35,000	環境部慰労費用他
（報償費）		288,000	273,000	15,000	別紙内訳・参照
（会館管理費）	小　計	424,000	1,668,914	-1,244,914	
	地代	120,000	120,000	0	前年実績並み
	火災保険	49,000	48,670	330	前年実績並み
	光熱・雑費	200,000	179,943	20,057	電気代：150千円・水道30千円他
	電話料	35,000	32,205	2,795	前年実績並み
	会館維持費	20,000	1,288,096	-1,268,096	29年度911千円フロアー修繕・他331
防災部	合　計	458,000	466,213	-8,213	
	街灯電気使用料	398,000	416,538	-18,538	29年度正味街頭電気料398,000円
	街灯管理費	20,000	0	20,000	水銀灯他管理費
	夏・冬のパトロール費	40,000	49,675	-9,675	前年予算並み
青少年部	合　計	80,000	80,000	0	
	ラジオ体操	30,000	30,000	0	前年並み
	育成会関係費	50,000	50,000	0	※新入生20・卒業生30
広報部	合　計	50,000	35,574	14,426	
	事務費	14,000	3,174	10,826	※自治会だより発行費用
	ホームページ関連	36,000	32,400	3,600	サーバ使用料3,000×12
行事費	合　計	1,780,000	1,612,139	167,861	
	五ッ又まつり	1,100,000	1,060,054	39,946	前年並み
	グラウンドG大会他	200,000	129,123	70,877	ｸﾞﾗﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ、ボウリング大会
	敬老会	230,000	215,229	14,771	敬老の日の集い
	新春もちつき会	250,000	207,733	42,267	前年並み
団体補助金	合　計	240,000	240,000	0	
	親和会	50,000	50,000	0	前年並み
	ソフトボール部	50,000	50,000	0	〃
	GG倶楽部	40,000	40,000	0	〃
	高階北小育成会	60,000	60,000	0	〃
	防犯パトロール隊	20,000	20,000	0	〃
	囲碁・将棋クラブ	20,000	20,000	0	〃
予備費	合　計	0	0	0	
一般会計合計		4,304,500	5,191,261	-886,761	
【特別会計】					
特別会計合計		650,000	650,000	0	
建設準備金		500,000	500,000	0	振替後残高　500万円
60周年積立金		150,000	150,000	0	
次年度繰越		2,267,578	2,466,239	-198,661	
総　計		7,222,078	8,307,500	-1,085,422	